

## 事例

NPO法人

# 4

## シニアと学生をつないで、 新たなまちづくりを展開

### 活動内容

#### ・初心者向けパソコン教室

トライワープの核となる活動であり、講師は千葉大生が担当しています。受講者は地域住民や商店街関係者(40歳以上が対象)が中心。

「パソコンに対する苦手意識をなくす」ことを目的に、パソコンの電源の入れ方、マウスの使い方等から始める初心者に特化した講座になっています。開始当初は商店街店舗の空き時間を利用して提供していましたが、現在は駅前に事務所と教室を構えています。

毎年需要が増えており、現在講師として登録している学生は100人以上います。教室での講習の他に、訪問サービスや、パソコン購入ツアーなども実施しています。教える側の学生には、高齢者と気軽に世間話ができるような信頼関係を作るよう指導しています。



#### ・地域SNS「あみっぴい」

パソコン講習を受講しても、実際にパソコンを利用する機会がなければ身につきません。日々パソコンを利用してもらうための仕組みとして地域SNSを開設しました。西千葉にゆかりのある人々が集まっており、会員数は2008年2月に2000名を突破しています。



### 特定非営利活動法人 TRYWARP (トライワープ)

#### 団体の概要

- 「商店街・学生・地域住民の垣根をなくす」をコンセプトに、西千葉で地域密着型の活動を展開している。世代間交流をベースにしたユニークな取り組みが評判を呼び、これまで順調に会員数・活動の規模を拡大させてきている。
- 設立：2004年1月千葉県認証(創業2003年6月)  
所在地：〒260-0044  
千葉県千葉市中央区松波2-18-8  
新葉ビル  
TEL:043-306-3484(お客様ダイヤル)  
043-207-1040(代)  
E-mail:mail@trywarp.com
- ・TRYWARP <http://trywarp.com/>
- ・あみっぴい(SNS) <http://amippy.jp/>

### 今後の展開

西千葉での取り組みを、他地域でも展開していきたいと考えています。

今年は東京でも同様の取り組みをスタートします。

また、学生がシニアに教えるだけでなく、学生のマネジメントをシニアに任せる等、シニアの方々の新たな役割づくりも検討しています。

### ICT利活用の効果

地域で生活している高齢者がいきいきしてくるというのが一番の効果でしょう。受講者は子供や孫など家族とメールでやりとりしているようです。SNSでは高齢の方が発言しやすいコミュニティづくりを心がけた結果、世代を超えた意見交換などが活発に行われるようになりました。また、高齢者が自分のブログを立ち上げて情報発信する例も出てきています。

また、受講していただいた地元の店主さんからは、学生や来店客に知り合いが増えて「商売が楽しくなった、閉ざされていた世界が広がった」という声を多く聞きます。学生も商店街に足を向けやすくなり、実際に来店客が増えるという商売上の効果もあるようです。